

女性活躍推進シンポジウム（仮称）

子ども生活福祉部

実施主体： 沖縄県

実施時期： 令和4年12月

<50周年記念事業のテーマ>

1 事業を通して、新たな振興計画、新時代沖縄の展望を県民と共有し、沖縄の可能性を国内外に発信する。

【事業の内容等】

沖縄県における女性活躍及び男女共同参画のさらなる推進に係る普及啓発を図るため、国内外で活躍する女性を招聘し女性活躍推進に係るシンポジウムを開催する。

【事業スキーム】

《女性活躍推進シンポジウム（仮称）》

国内外で活躍する女性による講演等
＝ロールモデルの提示



女性のキャリアアップ意欲の促進

女性活躍に係る社会全体の理解促進



女性活躍
の推進



男女共同参画
社会の実現

【50周年事業としての意義】

令和4年度は、復帰50周年の節目の年であると同時に、本県における男女共同参画社会実現に向けた指針となる「第6次沖縄県男女共同参画計画」のスタートの年となっている。

復帰50年を経てなお、本県の一人あたり県民所得は全国最下位と低迷が続き、また、全国と比較して母子家庭の出現率が高く、その就業形態は約半数が非正規労働者となっていることなど、本県の女性を取り巻く環境は厳しいものがある。

復帰50年及び本県男女共同参画計画、両者同時の節目の年である令和4年度をターニングポイントとして、50周年事業として女性活躍を広くアピールする事業を実施することにより、本県女性を鼓舞するとともに、次の50年に向け、同計画のもと、社会に根付く固定的性別役割分担意識を打破し、誰もが活躍できる男女共同参画社会の実現への第一歩とする。

【県民へのアピールポイント】

女性には、自身の可能性に気づき、チャレンジしていききっかけとしてほしい。また、すべての県民が性別等にかかわらず活躍できる社会について考え、行動するきっかけとしてほしい。

【県民の参画】

- ・シンポジウムへの来場
- ・WEB配信の視聴